

よこはま動物園ズーラシア 3年ぶりにケープハイラックスが誕生しました！

令和7年8月17日(日)に、よこはま動物園でケープハイラックスが2頭(オス1頭、メス1頭)誕生しました。これまで、平成28年、30年、令和4年に繁殖があり、今回は3年ぶり4例目となります。

今回出産したメスの「ベイク」は初産ではありましたが、落ち着いて子育てに励んでいます。生まれた2頭の子は、翌日には巣箱から出て歩き回り、元気に成長しています。しばらくは短時間で展示場に出る練習を行い、様子を見ながら徐々に時間を延ばしていく予定です。

ケープハイラックスの授乳期間は半年ほどで、展示場でも授乳している姿が見られるかもしれません。ご来園の際は、2頭の成長を温かく見守っていただけると嬉しいです。



母親の「ベイク」



今回生まれた2頭(9月3日撮影)



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会



GREEN×EXPO 2027を
応援しています

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ 個体情報

父 親	愛称：こがね 令和 4年8月20日 ズーラシア生まれ
母 親	愛称：バイク 平成 30年6月27日 ズーラシア生まれ
子（オス）	愛称：未定 令和 7年8月17日
子（メス）	愛称：未定 令和 7年8月17日

■ ケープハイラックスについて

和 名	ケープハイラックス
英 名	Cape Hyrax
学 名	<i>Procavia capensis</i>
分 類	イワダヌキ目 イワダヌキ科
分 布	アフリカ中部・南部
生 態	大きなネズミのように見えるが、イワダヌキ目という独立した動物分類群に属している。分類的にはゾウに近い特徴を持つ原始的な動物で蹄のような足のツメも、ゾウと似ている。岩山の割れ目などをすみかとし、草、果実、花などを食べる。
ワシントン条約 (CITES)	なし
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	低懸念 (LC)：絶滅の危険性が低い
当園飼育頭数	7頭（オス2頭、メス5頭） ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	17園 148頭（オス57頭、メス91頭）令和7年1月末現在

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆ 入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆ 開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆ 休 園 日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※9/17～10/20 は無休
- ◆ 交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆ U R L： <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆ 住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆ 問合せ先：045-959-1000